

パチンコホールに新たな価値を創造するダイナムグループ 喫煙環境の強化を進めるダイナムが『スモーククリア』を続々導入

『スモーククリア』



中央通路と外通路に設置した『スモーククリア』。加熱式と紙巻きたばこユーザー双方が快適に過ごせる遊技空間を整えるために導入した

『ダイナム滋賀彦根店』は7月18日にグラインドオープンした、総設置台数720台(パチンコ320台、パチスロ400台)の店舗。メインは4円パチンコ、20円パチスロで、若年層をターゲットとする新たなモデル店として誕生した。

M&Aで取得した同店は若年層に選ばれた店舗を目指す中で、一部を完全禁煙コーナーとし、加熱式たばこ喫煙可能エリアを設けた。さらに紙巻きたばこユーザーへの配慮として『スモーククリア』を導入した。

「加熱式たばこ喫煙可能エリアを設けることが決まった段階で、紙巻きたばこユーザーのフォロワーをするため『スモーククリア』を導入することにしました。すでに導入しているグループ店でも好評だと聞いていますし、これまでもエルゴジャパン製品を使用していたので信頼感もありました」と話すのは山下剛ゼネラルストアマネジャー(GSM)だ。

設置場所は中央通路と外通路。お客様が遊技台から最短距離で喫煙できる場所に配置した。

「加熱式たばこユーザーは自席で吸えますが、紙巻きたばこユーザーはわざわざ席を離れて喫煙場所に行かなければなりません。移動距離が遠ければ遠いほどストレスにもつながりますし、店舗としても稼働時間のロスとなります。置き場所を選ばない『スモーククリア』なら最短距離に設置することができるので、その問題を解決することができました。一人用なのですぐに吸って、すぐに遊技に戻られるお客様が多いですね」

一人用の『スモーククリア』は省スペースに設置可能。お客様にとつてのメリットについて山下GSMは話を続ける。



最短距離に設置することで、お客様のストレスと稼働時間のロスを軽減

「自分のパーソナルスペースを確保できるのでリラックスして喫煙できますよね。実際に加熱式たばこを吸うお客様が利用されることもあります。先客がないので、女性のお客様も安心して利用することができます。またこれからの季節はインフルエンザなどの感染が心配になりますが、一人用ならその点も安心して利用できます」

同店の喫煙率は約5割で、お客様の利用率は高い。非喫煙者のお客様からも煙や臭いといったクレームはないという。反対に、当時から通う常連のお客様や新規のお客様からは店内の喫煙環境が整ったことに喜びの声が挙がっているという。

「喫煙環境が整ったことで、自店を支持してくださっているお客様もいらっしやると思います。今年の夏は非常に暑かったですし、冬は雪も降る地域なので、天候にも影響されずに快適に店内で過ごしていただけたと思います。今後もお客様に快適な遊技空間を提供し、選ばれる店舗であり続けたいですね」